平成 22 年 12 月 2 日

各位

日本モーターサイクルスポーツ協会
ロードレース委員会

ロードレース地方選手権（サーキット選手権）の再編成について

チャレンジカップ選手権（東日本、ウエスト、サウス）は、近年の開催状況からは成立が困難となり、また設立当初の役割（全日本選手権の登竜門）を果たせなくなっていることから、２０１１年より地方選手権（サーキット選手権）と合併する形をとらせていただくことになりました。

地方選手権において国際ライダーの参加を可能とし、従来チャレンジカップにて設定されていたクラスを維持し、各地域で競技指向の参加者のニーズに答えられる集約したレースを目指し、リニューアルいたします。

＜　地方選手権の編成　＞

（１）　地方選手権の正式カテゴリー

３クラスを地方選手権対象種目と定める。

Ｊ－GP３　・　ＳＴ６００　・　ＪＳＢ１０００

（２）　レースの形態

- 排気量クラスごとにインタークラスとして「国際ライセンス所持者」とナショナルクラス「ロードレース国内、フレッシュマン、ジュニアライセンス所持者」のレースを設定します。
- インタークラスとナショナルクラスは、混走レースの設定も可能とする。
- ＪＳＢ１０００クラスは、さらに、単独クラスまたは各施設で設定されている承認競技クラスとの混走を許可される。

（３）リザルト（成績結果）と国際ライセンスへの昇格制度

- 大会の成績結果は、インター（国際）とナショナル（国内）クラスで別成績管理とする。
- 国際ライセンスへの昇格制度（ポイント）はナショナルクラスの「国内ライセンス所持者」に与えられる。

※１　フレッシュマンライセンスには昇格ポイントは付与されない。(従来通り)

※２　ジュニアクラスは J-GP3 クラスのみ参加が許可される。(従来通り)

※３　国内ライセンス所持者がチャレンジカップ優勝時に設定していた昇格制度は廃止。

（4）クラス構成

排気量クラス	クラス呼称	ライセンス	昇格ポイント ○付与、× 付与しない
J-GP3	インター(Int)　J-GP3	国際	×
	ナショナル（Nat）J-GP3	国内	○
		フレッシュマン	×
		ジュニア	×
ST600	インター(Int)　ST600	国際	×
	ナショナル（Nat）ST600	国内	○
		フレッシュマン	×
JSB1000	インター(Int)　JSB1000	国際	×
	ナショナル（Nat）　JSB1000	国内	○
		フレッシュマン	×

＜　J-GP3 クラスの参加車両について　＞

GP-MONOクラスは、2011年より地方選手権（サーキット選手権）において　J -GP3クラスに統合され、GP-MONO車両が参加することとなります。

下記の表が、参加車両区分を表しています。

J-GP3クラスに参加できる車両

J-GP3クラス			２ストローク	４ストローク	
			GP125車両	プロト車両	GP-MONO車両
全日本選手権			○	○	
地方選手権	インタークラス	国際	○	○	○
	ナショナルクラス	国内	○	×	○

○　参加可能車両　×　参加不可車両

以上